

こうとく

2016. 1
Vol.35

特集
児童思春期の心と親の対応

シリーズ

認知症予防(4)

体幹トレーニング(4)



理念

- ・愛のある医療
- ・良識に基づいた医療
- ・公正、公平な医療

基本方針

1. 良質な医療の提供につとめます。
2. 患者さま、利用者さま中心の医療を行います。
3. 地域に立脚した医療を行います。
4. 安全で安心と満足の得られる医療を提供します。
5. 保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます。

Content
■新年顔合わせ会
■新年のごあいさつ
■特集
児童思春期の心と親の対応
■インフォメーション
公徳会 認定看護師の会活動報告
佐藤病院 栄養科

■シリーズ
認知症予防・健康
■トピックス
くぬぎ荘「家族セミナー」、「普通救命講習」開催
避難訓練
(佐藤病院、若宮病院、くぬぎ荘)
野球部活動報告

菊と市民の力一ニバルに参加
ヒルサイド羽黒
「運営懇談会」開催
■診療予定・医療情報
外来受付予定表
診療情報・病院機能評価

新年顔合わせ会

1月4日(月)、この日恒例の新年顔合せ会が行われ、佐藤理事長より職員に向けて年頭訓示がありました。

明けましておめでとうございます。今年は珍しく雪のない正月を迎えたが、皆さんにとつてどんな正月だったでしょうか。年末からの休みが少ない年で、今日からまた現実が始まります。気持ちを切り替えて頑張ってください。

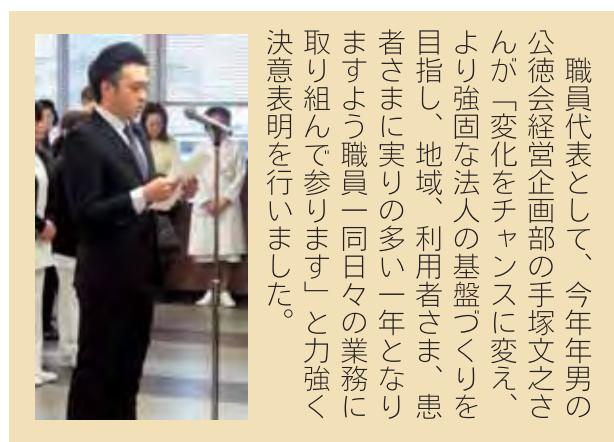
昨年は内外ともに色々なことがありました。今年もまた何か起こる予感がします。それに対してしつかりした気持ちで向かわなければなりません。

医療・福祉に関してはまさに転換期という感じがします。私どもを取り巻く環境を十分に見据えて方向を定めなければなりません。

また、働く人の需要と供給の問題も出できます。そんな中で、1か所に集中して拡大するという時代ではなく、必要な所は残し、場合によつては拡大し、必要でない所は整理するという選択的なダンササイジングを考えなければなりません。これまでもその方向に進んできましたが、今後もより一層それが迫られてくると思います。時代の要請ニーズと照らし合わせて、実施していきます。

また、医療と福祉の垣根が無くなり、切れ間のない対応が重要になります。私どもの持つている「医療・福祉の資源」を最大限に活用し、連携をより一層強めていかなければなりません。

このような状況下で、仕事の質の向上が必要になります。これらはますます差別化が進みます。



特に少子高齢化の時代にこの地域はどのように変化するのか、それにより病院にとつての患者さま・施設にとつての利用者さまの質・量ともに変化することが予想されます。

また、働く人の需要と供給の問題も出できます。そんな中で、1か所に集中して拡大するという時代ではなく、必要な所は残し、場

らなければなりません。そのための研さんを怠らないように常に努力してください。

1月より米沢駅前クリニックの外来体制の強化を図り、利用者の方に出来るだけご不便をかけないようにしたいと思います。私どもの使命は患者さまを治療することです。出来るだけのことはしたいと思います。

今年は正月から忙しくなりそうですが、皆さんの力を貸してください。よろしくお願ひします。

職員代表として、今年年男の公徳会経営企画部の手塚文之さんが「変化をチャンスに変え、より強固な法人の基盤づくりを目指し、地域、利用者さま、患者さまに実りの多い一年となりますよう職員一同日々の業務に取り組んで参ります」と力強く決意表明を行いました。



本年も職員一同、地域に根ざした愛のある医療に取り組んで参ります。どうぞよろしくおねがい申し上げます。



児童思春期の心と 親の対応

はじめに

児童精神科は子どもの悩みを診るところです。では、子どもの悩みの中で一番大きなものは何かと問われたら、私は迷わず「思春期の悩み」と答えます。実際児童精神科を訪れる子どもたちの多くはこの「思春期の悩み」が問題となつていています。「思春期の悩み」そのものは、病気ではありませんが病気と同じくらいの子どもたちに苦痛を与えることもあります。今回は「思春期の悩み」について説明しつつ、親、あるいは周囲の大人がそうした悩む子供たちにどのように接していくべきなのかをお話しします。



よう接していくべきなのかをお話しします。

思春期とは

「思春期の悩み」について説明する前に、そもそも思春期とは何かということを説明しておきましょう。思春期とは一言で言うと「自分が何者かを決める時期」になります。それではいつたいどうやつて子どもたちは自分が何者かを決めていくのでしょうか。そこには大きく2つの方法があります。1つは夢、理想、目標、憧れ等、自分の目指すべき姿に自分を近づけていくやり方で、これをうまく進めていくためには、目指すべき姿のモデルとなる存在が重要になります。もう1つは周りからの自分に対する評価を積み上げることで自分を作り方で、これをうまく進めしていくためには、実際の友人関係、わち大人になる時になります。



成績、肩書、役割など評価の裏付けとなるものが重要になります。専門的には、自分が考える自分像を「自我」、周囲がこう見ている「自我」という自分像を「自己」と

言うので、最初の方法は「自我」を成長させる方法、2番目の方法は「自己」を成長させる方法とい換えてもいいでしょう。いずれ

の方法であつても、自分が何者かを決める主体は自分で、誰かに言われたことではなく自分で何かをしたいという気持ちが強まることがあります。そのため、思春期はいわゆる「反抗期」と呼ばれる時期と一致することになります。

思春期の間は、うまくいき具合によつて「自我」も「自己」もそれぞれ大きく揺らぐために自分がなかなか定まらず、これが思春期特有の気持ちの不安定さの原因になります。社会経験の中で「自我」と「自己」がすりあわされ、自分が定まつた時

若宮病院
児童思春期担当医師
成重 竜一郎



周りからの評価と思春期の悩み

思春期になると自分が周りからどう見られているかを強く意識することになります。その中で自信のない子どもや対人関係の苦手な子どもは、失敗や問題が生じた際に周囲の人、特に同年代の子どもたちより自分がうまくいっていない、劣っているという「気後れ」を感じやすく、こうした「気後れ」による同年代の子どもたちへの恐怖心が強まると学校に行きにくくなります。いつたん学校に行きにくくなると、今度は学校に行つていよい状況そのものが「氣後れ」の原因となり、学校への行き



にくさを更に強めてしまいます。これが「不登校」の典型的なパターンです。

いつたん「不登校」になると、学校への行きたくなさから夜は寝たくない、朝は起きたくないと感じて昼夜逆転となり、現実逃避的にゲームやネット等の電子メディアへの没頭が始まります。この段階で多くの親御さんや学校の先生方は生活リズムを正すことや電子メディアを制限することで学校に行かせようとしますが、そもそも学校に行きたくない（＝同年代の子どもたちを避けたい）から昼夜逆転や電子メディアへの没頭に至っていることを考えれば、生活リズムを正すことや電子メディアを制限することが「不登校」の解決につながることはあまりありません。

「不登校」で学校に行けずに家にこもつていると、周りからの目が失われるためには子どもも返りが進みます。母親が育児の主体で、母子間の距離が非常に近いわが国では、子どもは、返りが進



はつながらないのです。

「不登校」が続くとその間に得られるはずだった社会経験を得られなくなります。それは子どもの社会的能力の習得・向上を妨げて社会参加を難しくし、その結果「ひきこもり」に移行していくことになります。かつて「不登校」は登校刺激を与えるにただ行けるようになるのを待つことが良いと言われていましたが、子どもの頃に経験すべき社会経験を成人後にやり直すことは現実的に不可能であることから、現在では社会経験の機会を与えるに不登校をただ放置しておることはよくないことと考えられています。

思春期の悩みと親の対応 『去る者は追わず、来る者は拒まず』

普段はじつと見守つてあげながら助けを求めてきた時だけ援助をしてあげるというのが思春期の子どもに対する親や周囲の大人の基本的な関わり方になります。ただし、今回思春期の悩みとして取り上げた「不登校」とそれに関連する様々な行動上の問題は、子どもからの間接的なSOSと捉えるべき状態であり、これらに気づいたら見守るというよりは子どもが社会の中でうまくやつていけるよう環境を整えてあげる必要があります。環境の考え方としては、勉強や対人

関係の負担が少ない形での社会参加を促したり、支援者をつけてあげたりといったことが考えられます。しかし、その手段の1つとして児童精神科での相談や入院治療が役に立つこともあります。うまく環境を整えてあげさえすれば、一度は挫折した子どもであっても、再び社会経験を積み重ね、社会的能力と共に自信を強めていき、いずれは思春期の悩みからも抜け出すことができます。親や周囲の大人が思春期の子どもと関わる上で決定的に大切なことは、そうした子どもの力を信じることだと思います。



「認定看護師の会」活動報告

活動報告



神障害の方が入院されており、それぞれの看護場面でジレンマや疑問を感じることも多くの見受けられます。私たち認定看護師の会では、看護職員の悩みを少しでも解消し、看護や介護の質の向上を図るために、日々の思いや疑問を共有し看護師一人一人が感じ、考え、振り返る機会が必要と思い企画致しました。

当法人の認定看護師の会が発足してから2年が経過しようとしています。メンバー6人は、各専門分野の講演や看護場面での助言など多岐にわたる活動を展開しています。

10月と11月に主催した研修会「高齢者看護を見直そう～高齢者体験・バーチャルセッションを通して～」も活動の一環です。高齢化社会といわれる中、病院にも多くの老年期精



内容は、職員一人一人が、視界が悪くなる眼鏡や、身体の動きが制限される重りをつけ歩いてみると高齢者体験、そして薬剤の過剰投与を体験することから始めました。ほとんどの職員が初体験であり、身体が老いるとはどういう事なのかを垣間見ることが出来ました。その後、認定看護師による実際に想定される入院場面の寸劇と、ディスカッションで振り返りを行い、理解を深めました。

今回参加した職員の中には「起こりそうな内容で、自分のケアを振り返ることができて良かった」「薬が効くまで、こんなに時間がかかるとあらためて知らされた」など、今後の看護や介護の質の向上につながるような発言も多く聞かれました。また、研修会での寸劇の演技力や構成など多くありますが、「このような企画であれば参加したい」「もっと知りたいことがある」「など企画内容の評価にも前向きな発言がありうれしく感じています。

私たち精神科認定看護師は、公徳会の理念にある「愛のある医療」を実践し、職員と共に悩み、考え、共感し、精神科看護の楽しさや、やり甲斐が深まる活動をしていきたいと思います。



佐藤病院栄養科



栄

養科は
診療部
に属し、スタ
ッフは管理栄
養士2名、調理
師13名、調理
補助14名、計
29名の専門ス
タッフで構成



されており、満床時は一度に22
2食の食事を提供しています。

業務内容は医師の指示のもと入
院中の患者さまの病状に合わせた
適切な特別食やペースト食、粥食、
軟食、常食のメニューを立案し、
食材の発注から、仕込み、調理、
患者さまのもとに食事が届くまで
の一連の作業をしています。

管

理栄養士の役割の一つに、
医師、看護師、薬剤師、臨
床検査技師などの他職種で実施し
ているNST（栄養サポートチー
ム）があります。入院中の患者さ
まで、栄養状態が改善しない方を
対象に、適切な栄養療法を実施す
るために活動しています。当病院
での特別食の割合は約3割で種類
としては潰瘍食、腎臓食、肝臓食、

脂質異常食、糖尿食などで特に糖
尿食の割合が多くなっています。
今後は治療食だけでなく、食物
アレルギー、食欲低下時や嚥下障
害にもきめ細かな対応ができるよ
う医師、病棟スタッフと検討し取
り組みたいと考えています。

患

者さまに喜ばれる食事の提
供をモットーに、各病棟年

1回のバイキング料理や季節感の
ある行事食を年間約24回実施し、
また週3回（火、木、金）の選択
メニューや小刻みを対象としたソ

フト食にも力を入れています。
ハイキング料理では病棟の患
者さまの年齢構成を考え、

担当の調理スタッフがメニューを
立案、栄養士と検討のもと調理し
ています。特に看板メニューの生
寿司は一貫ずつ手で握っており各
病棟老若男女を問わず大変好評を

得ています。

他にも、担当スタッフが病棟を
訪問し、常食の患者さまを対象と
した嗜好・満足度調査を年1回実
施して患者さまの意見を食事に反
映するようになっています。

2

014年4月の新外来棟オ
ープンと同時にオール電化

の厨房となり、面積も旧厨房より
3倍ほど広くなりました。また、

専用のエレベーターの設置や仕込
み室、配膳室、洗浄室が扉で区分
けされたことで、徹底した温度管
理、衛生管理が可能になり、快適

最

後に、入院患者さまにとつ
て食事は最高の楽しみの一
つです。患者さまに喜んでいただ
けるよう、提供する食事の質と専
門職として知識を向上させ、誇り
が持てる職場づくりに取り組んで
いきます。

特
別食
洗機は
外国製のベルトコンベ



シリーズ
1
運動シリーズ
2
脳トレシリーズ
3
食事

シリーズ① 運動で認知症予防 ~コツは習慣化! 無理なく継続できて、1日30分程度がベスト!~

お仕事をされている方におすすめ

椅子に座りながら・・・

- ①膝を伸ばして片足上げ：15秒程度キープを左右2セット
- ②つま先・かかと上げ：20～30回を目安に繰り返す



お家で過ごすことが多い方におすすめ ~ながら運動~

洗濯ものを干しながら・・・

スクワット：かごを台などには置かずに床に置き、1枚ずつしゃがんでとるようにしてみる。

(膝の痛みがある方は無理をしないでください)

腰ひねり・・・余裕のある方は、かごの位置を調整し腰をねじる動作を入れてみましょう。

バンザイ・・・両腕をピンと伸ばしながら干してみましょう。

シリーズ② 脳トレで認知症予防 ~脳を活性化するトレーニングに挑戦!~

おすすめの脳トレ 記憶力ゲーム

右の9枚のイラストを20秒のうちに記憶して、
2分後に思い出せるすべての名前をメモに書いてみま
しょう。

2分間は、できるだけ別の脳トレをすることをお薦め
します。

イラストを他のものに代替して問題を作っても良いですよ。
不規則なもの同士を組み合わせるとより難易度がアッ
プします。

提供：脳トレ.com <http://nou-tore.com/>

シリーズ③ 食事で認知症予防 ~「まごはやさしい」献立~

ま め(豆類)



ご も(堅果類)



は わ(海藻類)



や さい(野菜類)



さ かな(魚介類)



し いたけ(きのこ類)



い も(イモ類)



ほうとう鍋 材料 (4人分)

ま 厚揚げ▶120g、みそ・白みそ▶各50g

ご 白すりごま▶大さじ2

は だし昆布▶10cm角1枚

や かぼちゃ・大根▶各200g、にんじん▶1/2本、青ねぎ▶4本

さ 煮干し▶20g

し 生しいたけ▶4枚、まいたけ▶100g

い 里いも▶4個

鶏もも肉▶200g、冷凍うどん▶2食分、塩▶適量

<鍋つゆ> 煮干し▶20g、だし昆布▶10cm角1枚

水▶6と1/2カップ、みそ・白みそ▶各50g

寒い時期に
ピッタリ!

これまでのシリーズで認知症予防について紹介してまいりましたが、
今回で最後となりました。
今までの内容を振り返るとともに、更にポイントをまとめてみました
ので、ぜひ皆様もご活用ください。

これまでのシリーズで認知症予防について紹介してまいりましたが、
今回で最後となりました。



椅子に座って体の柔軟度をチェック!

椅子に座って両足を伸ばし、前屈してみます。
手の指先をどこまで進められるか挑戦してみましょう。

椅子に浅く座り両足を伸ばします。両手を伸ばし、息を吐きながら上体を倒します。
やや痛いと感じたところで上体を止め、ゆっくりと深呼吸をおこないましょう。

つま先に手が届けばGOOD!! 柔軟性が高まれば血流が良くなり体が温まります。
また怪我防止にも繋がりますのでぜひ行ってみましょう。



Good!

椅子体操で体幹を鍛えよう!



肩甲骨引き寄せ体操

腕を後方まで広げることで肩甲骨周りの筋肉を引き締めます。



背筋を伸ばし、両腕を真横に伸ばします。手のひらは上に向けましょう。

腕を真横に伸ばしたまま、後方にできるだけ移動してみましょう。



POINT

腕を後方に移動したときに肩甲骨を内側へ寄せるよう意識しましょう。

目標 朝夕10回



お尻引き締め体操

足を後方へ引き上げることでお尻周辺の筋肉を鍛えます。



手で椅子の背もたれをつかみ背筋を伸ばします。椅子側の脚に重心をおきます。

脚の付け根から動くように意識しながらゆっくりと脚を引き上げます。



POINT

脚を引き上げた時に背中が反らないように注意します。

目標 朝夕左右10回

体幹トレーニング(4)

今回で体幹トレーニングの紹介も最終回になります。
第4弾は椅子に座って、また椅子を使った体幹トレーニングをご紹介します。

くぬぎ荘 「家族セミナー」開催



9月12日、くぬぎ荘主催の「第2回家族セミナー」を開催しました。入居者様のご家族を対象に、公徳会居宅支援事業所の八幡所長を講師に迎え、介護保険を初めとした高齢者福祉制度について講演をしていただきました。

11家族13名の方が参加され、佐藤病院阿部宏史医長の座長のもと積極的にご意見、ご質問をいただきました。

昨今、くぬぎ荘の入居者様も高齢化が進み、65歳以上の方が3割を超える現状の中、「グループホームにはいつまでいられるのか」「今後はどうすればいいのか」「今、家族としてできることは何なのか」など、ご家族も切実な問題を抱え、講演後の座談会でも活発な意見交

換がなされ、直面する問題に対する関心の高さを強く感じる機会になりました。セミナー終了後にご協力いただいたアンケートでも、「座談会での家族同士の意見交換が有意義であった」と多くの方が回答しておられ、開始前の緊張した面持ちが終了時には、どのご家族も笑顔になつて帰られたことが非常に強く印象に残りました。

今後は、これまで以上にご家族との連携を密にして、入居者様の状況や的確な情報提供ができるよう、ご家族と一緒に支援していきます。

佐藤病院 秋季避難訓練の実施

10月29日(木)、佐藤病院では、第2病棟より夜間に火災が発生した想定で避難訓練を実施しました。夜間帯の火災では、限られた少数の職員で患者さまを迅速かつ安全に避難させる必要があり、消防署等への通報

2病棟より夜間に火災が発生した想定で避難訓練を実施しました。夜間帯の火災では、限られた少数の職員で患者さまを迅速かつ安全に避難させる必要があります。消防署等への通報



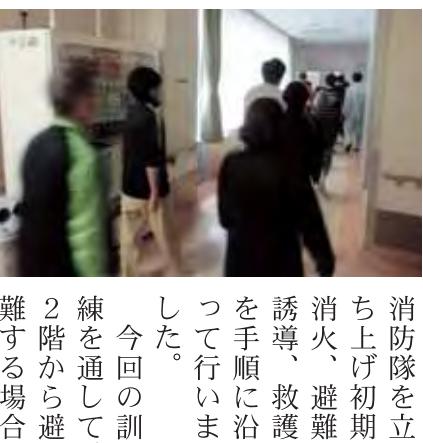
2病棟より夜間に火災が発生した想定で避難訓練を実施しました。夜間帯の火災では、限られた少数の職員で患者さまを迅速かつ安全に避難させる必要があります。消防署等への通報

確認する非常に大切な機会になります。最近では避難の際、車いす介助が必要な患者さまやベッドに寝たまでの避難が必要な患者さまも増えており、一つ一つ手順を確認しながら訓練を実施しました。

それの課題を検証し改善を図りながら訓練を重ね、安全で安心できる病院を目指していきたいと思います。

若宮病院 秋季避難訓練 (夜間想定) の実施

10月22日(木)、秋季避難訓練として、夜間帯に第2病棟の乾燥室よ



の備品使用方法の習得や誘導方法など、日々の災害に対する職員の危機管理意識や有事に対する備えの重要性を改めて再認識いたしました。

訓練の反省を活かし、安心できる病院づくりに努めてまいります。

くぬぎ荘 「夜間避難訓練」の実施

くぬぎ荘では避難訓練を各棟で毎年2回実施しており、今回は夜間を想定し、辺りが暗くなった午後7時頃に実施しました。佐藤病院では、煙感知器作動後、直ちに病院消防計画書に基づき自衛隊を立て上げ初期消火、避難誘導、救護を手順に沿って行いました。





11月16、17日両日の午後、南陽市消防署の方をお招きし、「普通救命講習」を受講しました。全ス

くぬぎ荘 「普通救命講習」 全スタッフが受講

した。これまで日中の時間帯に夜間を想定した訓練を実施していましたが、今回、想定の時間帯に近い状況で訓練したことにより今まで気付かなかった危険箇所や問題点を把握し、改善に繋げるこ

とが出来ました。



院に隣接するF棟では、消防署立ちはりのものと、火災通報装置を作動させ、本番さながらの訓練を行いました。

2015年度 野球部活動報告

スタッフ22名が参加し、心肺蘇生法やAEDの使用法について、一人一人が実技を行いました。全員が修了証をいただき、スタッフの自信に繋がる貴重な講習会になりました。



35号の表紙 ポインセチア



前日〔1月7日頃〕までの季語とされており、日本の公共放送局である日本放送協会（N H K）のラジオ番組・「ラジオ深夜便」ではこのポインセチアの花を12月22日の「誕生日の花」とし、その花言葉を「博愛」及び「祝福」としてい

※ wikipedia より抜粋

表紙写真／渡辺俊一

第36回 菊と市民の 力一二バルに参加

有料老人ホーム・
ヒルサイド羽黒
「運営懇談会」開催

「進撃の巨人から逃げ切れ、ふなつしー＆ミニオンズ」というチームで、トラックには委員が作製した進撃の巨人人形を乗せ、参加者それぞれがミニオンズとふなつしーに仮装してパレードを行いました。当日は天候にも恵まれ、パレードの途中には、曲に合わせてダンスの披露や、ねばーる君に扮した仮装など、子供たちをはじめ、多くの皆様に喜んでいただきました。結果はみごと努力賞を受賞することができました。最後になりますが、多数の参加とご協力をいたただき、ありがとうございました。

(入退居人数、介護度状況等)の報告、提案事項やご意見ご要望への回答など運営状況の説明と入居者様との意見交換会として毎年行つております。

今年度は「山形県有料老人ホーム設置運営指導指針」の改定や管理費の料金改定提案もあり、理事長及び常務理事も出席し法人全体の状況も含め、説明を行いました。他に、看護職の「看取り対応」や各職種別の取り組み状況報告、様々な質問と施設への感謝を述べて頂くなど、意義のある懇談会となりました。



11
月
3
日

地区「第36回菊と市民のカーニバル」に公徳会地域活動委員会を中心メンバーやボランティアの職員とと

(水)入居者様とご家族様40名の参加を頂き、運営懇談会を開催いたしました。本会は事業収支の状況や

外来受付時間・担当医師予定 (1/1~)

【佐藤病院】佐藤病院の外来診療は平成27年4月より、木曜日午後診療、土曜日休診と変更になりました。

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	佐藤・沼田・池田	御供・計見	佐藤・武吉・岩本・大和	沼田・文	栗田・高橋	休診	
午後 3:00~4:30	栗田	御供	岩本	中尾	中尾・安田		
専予 門約 外来制	午前 8:30~11:30				齋藤(卓)(第1・3・5週)・須山(第2・4週) (児童思春期)	齋藤(卓)(第3週のみ) (児童思春期)	
	午後 2:00~4:00	沼田 (アルコール)	栗田 (うつ病)		御供 (もの忘れ) ※第2週目は休診	齋藤(卓)(第1・3・5週) 須山(第2・4週) (児童思春期)	休診

【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	鈴木(庸)・山本・奥山	長谷川・尾形・澤村	長谷川・鈴木(庸)	山本・石田	日向・奥山	竹内・澤村・岡村	
午後 1:30~4:30	岡村・日向	石田・ 阿部(淳)(第1・3・5週)	尾形	休診	奥山・竹内・岡村	休診	
専予 門約 外来制	午前 8:30~11:30		成重 (児童思春期)		長谷川 (もの忘れ)		
	午後 1:30~4:30	竹内 (うつ病)	成重 (児童思春期)	小林 (もの忘れ) (第2・4週)	山本 (アルコール)		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~11:30	御供・石田	中尾・安田	栗田・池田	武吉・澤村	沼田・尾形	大和・当番医	
午後 3:00~4:30	文・鈴木(庸)	大和・高橋	大和・計見	休診	佐藤・大和・鈴木(庸)	休診	
専門外来 予約制 午前 9:00~11:30						須山(第2・4週) (児童思春期)	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	川合	川合	川合	柏倉	川合	調整中	
内科 予約制 午後 2:30~4:00	休診	川合	休診	休診	休診	休診	
歯科 予約制 午前 9:00~11:30 午後 1:30~4:30						休診	

※各施設担当医師については変更する場合もありますのでご了承ください。

※診療及び、各種お手続等に関するご相談・お問い合わせは佐藤病院 **医療福祉相談室(TEL.0238-40-3170)**

もしくは若宮病院 **医療福祉相談室(TEL.023-643-8222)**にて受けいたします。

診療情報 (平成27年度)

【佐藤病院】		10月	11月	12月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	80.4	79.6	79.0	79.7
(うち、児童思春期外来件数)	月件数	143	155	164	154.0
(うち、うつ外来件数)	月件数	90	65	53	69.3
(うち、アルコール外来件数)	月件数	7	6	1	4.7
(うち、もの忘れ外来件数)	月件数	18	19	24	20.3
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	23	18	25	22.0
入院者数【総ベッド数222床】	1日平均	198.7	197.0	194.3	196.7
入院件数	月件数	31	41	41	37.7
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	1	1	1	1.0
退院件数	月件数	31	40	49	40.0
平均在院日数		110.0	117.5	122.7	116.7
(うち、救急病棟平均在院日数)		73.9	75.8	76.2	75.3

【若宮病院】		10月	11月	12月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	71.8	70.7	74.2	72.2
(うち、児童思春期外来件数)	月件数	209	228	272	236.3
(うち、うつ外来件数)	月件数	28	42	7	25.7
(うち、アルコール外来件数)	月件数	7	13	5	8.3
(うち、もの忘れ外来件数)	月件数	13	4	12	9.7
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	17	18	22	19.0
入院者数【総ベッド数165床】	1日平均	146.1	145.2	147.3	146.2
入院件数	月件数	23	29	33	28.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	1	2	0	1.0
退院件数	月件数	34	28	28	30.0
平均在院日数		159.0	152.8	147.3	153.0
(うち、救急病棟平均在院日数)		66.3	67.8	85.3	73.1



記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会 広報誌

平成28年1月15日発行

こうとく No.35

製作 社会医療法人 公徳会
編集 公徳会広報委員会

〒999-2221 山形県南陽市門塚948-1
TEL.0238-40-3170 / FAX.0238-43-2076
koutoku-hp@koutoku.or.jp <http://www.koutoku.or.jp>